

別記様式（第9条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	28年5月20日 18時30分～20時34分	
開催場所	原谷公民館	
出席議員	司会者	齋藤捷栄
	報告者	竹内勝利・江田治雄・新井重一郎・富田俊和 落合芳樹・笠原宏平
	記録者	赤岩秀文
参加人数	86人	
実施内容	<p>18:30 開会 齋藤 捷栄 代表者挨拶 笠原 宏平 自己紹介 参加者全員</p> <p>18:37～ 議会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務委員会 新井重一郎 ・文教福祉委員会 落合 芳樹 ・まちづくり委員会 竹内 勝利 ・総合振興計画調査特別委員会 江田 治雄 <p>19:15～ 質疑応答及び意見交換会</p> <p>19:30～ 休憩</p> <p>19:40～ 意見交換会</p> <p>20:34 閉会 齋藤 捷栄</p>	
主な意見・ 提言等	<p>・議会報告に対する質疑</p> <p>問：総合振興計画は市のホームページではなく紙ベースで見るとは出来ないのか？</p> <p>答：インターネットよりダウンロードして印刷できるが、必要とあれば市の担当課へ取り次ぐ。</p> <p>問：荒川地区の双神トンネル（県道）について</p> <p>答：バイパス工事に伴い、旧道については今後、市道として管理していく。</p> <p>・意見交換及び要望</p> <p>問：東町のベルク付近の道路が一方通行が多く不便である</p> <p>答：市当局へ報告する</p> <p>問：ふるさと納税とは税金か寄付か？</p> <p>答：寄付である。当市においては、返礼品を大幅に変更したこと</p>	

	<p>で寄付が増えている。</p> <p>問：議員定数と議員報酬について、教育長は地域に溶け込んだ政策はとれているか、秩父の労働環境について、定住自立圏の成果について、おもてなし観光公社の成果について、秩父市の売りは何か。</p> <p>答：議会として市当局に要望している内容が多い、議員は秩父市の広範囲をカバーするため頑張っている。</p> <p>また、定住自立圏については、秩父地域は一つであるという観念から共に行動しており徐々に成果が出始めている。</p> <p>また、労働環境に関しては、大きな企業はないが働き口が全くないわけではない、企業が欲しい人材と、働きたい方のきめ細かいマッチングを進めたい。</p> <p>問：公衆トイレの整備状況は全国トップクラスだと思う、トイレマップを作ったらどうか？</p> <p>また、子供たちの教育のため、天文台を設置しようと考え、市に対し平成16年に用地の賃貸借を請願として議会に上げたが不採択となった、紹介議員がないと請願が出来ないのはおかしいのではないか。</p> <p>答：市当局に報告するとともに、議会基本条例に照らして制度のあり方を考えていく。</p> <p>問：郷土芸能について、練習場所がなく個人宅を借りて練習している。何とかならないか。</p> <p>答：郷土芸能は地域の宝です保存をしていくために、市当局へ現状を伝える。</p> <p>問：通学路について、横断歩道等のラインが消えていたり、側溝の蓋が段差になっていたり児童を保護するためには補修が必要ではないか。</p> <p>答：地域をよく知っている住民の皆さんと、学校関係者で道路状況を確認しまとめたものを、市や警察署へ要望することをお勧めする。計画的に補修するためには住民の皆さんの協力が不可欠。</p>
<p>その他 特記事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの意見が活発に交わされ、大変有意義な会となった。 ・18歳選挙権を視野に高校にも宣伝をおこなったが高校生はいなかった ・若年層（20～30代）の来場者がなかったと思う、若年層が来場でき

	る環境を考えるべきではないか。
--	-----------------

平成28年5月20日
秩父市議会議長 笠原宏平 様

1班 班長 笠原宏平

別記様式（第9条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	28年 5月 20日 18時30分 ~ 19時36分	
開催場所	吉田やまなみ会館	
出席議員	司会者	荒船功
	報告者	出浦章恵（班長）、高野宏、大久保進、福井貴代、小櫃市郎
	記録者	清野和彦
参加人数	8名	
実施内容	18:30 開会 挨拶 出浦章恵 自己紹介 参加議員全員 18:34 議会報告 総務委員会 高野宏 文教福祉委員会 福井貴代 まちづくり委員会 大久保進 総合振興計画調査特別委員会 小櫃市郎 19:07 質疑応答及び意見交換会 19:36 閉会	
主な意見・提言等	問 合併から10年経ったが、合併前の旧秩父市の人口を下回ったことに大変な危機感がある。 答 議員も人口減少に危機を感じながら手を打っていかねばならないと考えている。子どもを育てやすい地域にしなければならない。 問 市はセーフコミュニティに取り組んでいるが、これに対する所感を特に福井議員にうかがいたい。 答 市民と行政が手を取りあうこと、コミュニティが活発になること、課題を感じている方の声を反映できる仕組みづくりが重要と考える。	

問 寄居町は東京オリンピックの選手村の指定を受けて町を盛り上げていこうという動きがあるが、秩父市では誘致活動などを行っているか。

答 オリンピックについてはではないが、棕神社の龍勢を通じた国際交流事業や、韓国の江陵市との交流事業などを行っている。

問 TVのCMなどで西武鉄道などが秩父のPRを強力におこなっているが、地域として受け入れ態勢が弱いのではないか。

問 西武鉄道の障がい者用トイレは古くて利用しにくい。秩父鉄道の秩父駅は障がいのある方がホームまで行くのにかなり長い距離を行かなければならない。そういうところを改善してもらえれば、パラリンピックなどもあるので、誘致がしやすくなるのではないか。

秩父病院から薬局に行く辺りは段差が多く、車椅子だと容易に段差を上がれず、一人で薬を取りに行くことができない状態である。龍勢の里のトイレもドアが重かったりするので、もっと使いやすい、入りやすいトイレにすれば車椅子の方ももっと秩父を楽しめるのではないか。

答 意見交換会での意見として、なんらかのかたちで対応したい。

答 議会としては多目的トイレの整備、御花畑駅のトイレ整備などを求めてきた。道の駅のトイレ改修も要請してきた。新しくできる市役所のトイレも配慮している。秩父市はユニバーサルデザインのまちづくりをにかけている。

問 いままでも議会報告会に参加してきたが、参加者がおしなべて少ない。

答 議会としても全国の事例を学びながら5年間開催してきた。いかに人を集めるかについては議会としても一生懸命考えている。町会長の会議や、婦人会の会議に赴くということも考えている。開催する場所にもよるのでは。

問 一般市民も関心を持たなくてはいけないと思う。久那公民館のあつまりでも議会報告会の開催についてアナウンスはなかった。健康に関する講演会は市民の方はかなり熱心だが、議会となるとなぜこんなに少ないのか。

答 連合町会長あてに通知などを出せば人は来てくださる。そういうやり方がよいのかも含めて、反省会を通じて次の手を打っていきたい。

意見 このような報告会も、つづけてやることはいいことと考える。

	<p>(参加者へ議員から質問)</p> <p>問 どうやって議会報告会を知ったか</p> <p>答 議会だよりや回覧物を見て。回覧にまぎれてしまうことがあるので、今回くらいの資料はあらかじめ配ることが必要では。議会への関心の薄さはある。</p>
その他 特記事項	○参加者が少なかったことは大変残念であった。呼びかけ方法について改善が必要と考える。

平成28年5月20日

秩父市議会議長 笠原宏平 様

2班 班長 出浦章恵

別記様式（第9条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	平成28年5月20日 18時30分 ~20時41分	
開催場所	荒川農村環境改善センター	
出席議員	司会者	金崎昌之議員
	報告者	浅海 忠議員、木村隆彦議員、山中 進議員、黒澤秀之議員 五野上茂次議員
	記録者	松澤一雄議員
参加人数	13人	
実施内容	<p>18時30分 開会 司会 金崎昌之議員 挨拶 五野上茂次議員 自己紹介 議員全員</p> <p>18時36分 議会報告 総務委員会 浅海 忠議員 文教福祉委員会 木村隆彦議員 まちづくり委員会 山中 進議員 総合振興計画調査特別委員会 黒澤秀之議員</p> <p>19時15分 報告に対する質疑</p> <p>19時39分 市民の意見を聴く会</p>	

<p>主な意見・ 提言等</p>	<p>問 花見の里は、使われていないが将来の活用方法は。</p> <p>答 箱物については修繕等費用がかかり、機能の集約を図ることから地域の方のアイデア等意見を聞いて公共施設の管理計画を進める。</p> <p>花見の里は、団体客の使用のみとの地元の意見があり、団体客対象のものとなっている。地元も意見を聞いて有効活用が出来ればと思っている。</p> <p>問 一般職、特別職の給与等の決め方について、市民所得との格差をどうするのか。公務員だけ上げるのか。論議していただきたい。</p> <p>答 特別職の報酬については、報酬審議会を経て、一般職の給与については県の人事委員会の勧告に併せて定められている。</p> <p>問 雇用問題、トップセールというがどのようにしているのか。減少への歯止めを考えていないのか。</p> <p>答 企業誘致、企業育成はどの会派も提言をし、また議員は一般質問をして雇用方法を提言している。市当局は企業支援センターを設置し、誘致だけでなく、地元企業の育成にも努め、雇用の奨励も進めている。</p> <p>【議員からの問】 U ターン以外での若者が秩父に入ってくることへの市民の皆様のお考えについては。</p> <p>【市民の答】 秩父への魅力がなければ来ないと思う。芝桜等を広げてPRして若い人達に働いていただくのが好いと思うが仕事がないから来ないだろう。</p> <p>要望 新しい住宅ができ、生活道路(私道)を今の段階では市道として受け入れないのは分かるが、単に“予算なし”で片付けないで欲しい。</p> <p>問 大雪の時の町会での通学路の除雪費用が予算書に計上されていないが、どのようになっているのか。</p> <p>答 その状況により、予備費の流用、或いは補正予算で対応する。議会はマンパワー、重機の不足、また冬場の重機の借り上げ方法等を考え、提言している。</p> <p>要望 除雪機をリースで必要な期間町会で借りられるようにして欲しい。</p> <p>問 請願の不採択に関し、安保法案、水道の広域化、国の施策が間違っている場合、それぞれ議員の考え、国に「右へならえ」でなく、「秩父はこうなのだ」と独自性を個々に出せないのか。</p>
----------------------	--

	<p>答 不採択については、請願を朗読して説明。</p> <p>要望 組体操は、教育委員会、議会においても検討していただきたい。</p> <p>問 水道の漏水、老朽管の布設替え等 FM 事業の多額な費用、そんなに掛かるのかということが市民に分からない。後手後手にならず、情報を早く知らせていただきたい。</p> <p>答 水道事業の費用が多額となるため、国の補助が得られる広域統合で圧縮して対応していくことを周知していく。</p>
<p>その他 特記事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 中学校 PTA、後援会会費の集金についての意見があった。 ◦ 参加者は 13 人であるが、そのうち 2 名は市職員、2 名は市職員 OB であった。

平成 28 年 5 月 20 日

秩父市議会議長 笠原宏平 様

3 班 班長 五野上茂次